

なぜ英語が話せないの

<62>

会話上達法 第三部

キッソシジャー米元國務長官は、かつて大の日本嫌いだ。日本の経済なんて悪いことばかりやっている。終身雇用、りん護制…、それをどうも西欧的な合理主義とは全く相いれない。正直言って私は、日本とこの国を軽く考へていた。

外国の思考、習慣を学ぼう

必要な論理性と社会常識

ところが、悪いことはかりやっているのである日本の美績が、どんどん上がる。彼の気持ちには割り切れなくなつた。そして日本には自分たちと全く違う思考方式があり、西欧の考え方を基準

学を表現させたのはよく知られる。

キ氏は、ユタヤ系アメリカ人(全米で約六百万人)。

ユタヤ民族は、日本人同様文化、伝統の異なる国を埋

解する特性を持つ。富沢喜

一・元外相による「エン

をしなければならぬ。この英語感覚を知らないと誤解を招く。例えは、妻を紹介する際は日本流に「奥妻です」(This is my dumb wife)と言えば相手は「なぜ、その子を妻として迎えるのか」といふ。米英では私のよき伴ひです」(This is my better h

と)と返事しない。The is 「Thank you still gre u. I think er face tu so, too」(Thank you. I am a lucky man)が普通である。久留米英語講習会の真崎 色も多い。「He i



「欧米の考え方、社会常識を学ぼう」と語る真崎さん

と、きちんと割り切つて考え、双方のメンタリティーを讀んで、その中から共通項を見いだす作業は、非常に不得手である。だから英語で意思疎通をする場合、論理性、相手の常識に合った話し方、説明

良率代表 第一経済大講師 s yellow「億」は外国の表現法、習慣、文化、伝統、思考方法などを口づつ勉強することが大切」と話している。表現法に例をとれば 「He is red with anger」(真赤になって怒奥は深い)。